

日本語指導スタートアッププログラム（JSP）について

学校教育課

1. プログラムの趣旨

外国にルーツを持つ児童生徒がスムーズに学校生活を送るため、これまでは日本語指導員が学校を巡回し、週に1日（1～2時間程度）の日本語指導を行ってまいりました。コロナ終息後、再び外国人の転入は増加傾向にあり、今後も外国人児童生徒の増加が見込まれることから、これまでの巡回型指導に加え、初めて日本語を学ぶ児童生徒に対してのスタートアッププログラムを実施することで日本語指導を充実させ、外国人児童生徒が円滑に学校生活を送れるよう支援の充実を図るものです。

（参考）本市の外国住民者数 ・ 外国人児童生徒数の状況

令和元年度 7,015人 ・ 205人

令和6年度 10,104人 ・ 259人

2. 対象児童生徒

前橋市立小中学校へ転入・入学する外国人児童生徒であり、入学後、保護者と学校が話し合い、日本語初期指導の必要性があると判断した場合

3. プログラム内容

- (1) レクリエーション 歌やゲームなどを通じてコミュニケーションを図ります。
- (2) 日本の文化風習 生活習慣や遊び、マナーなど日本の文化や風習を学びます。
- (3) 日本の学校生活 学校での1日や基本的なルールを学びます。また、保護者に対して、これから用意する学用品、どこで購入できるかなどの通学準備のための説明を行います。
- (4) 日本語の基礎 挨拶や自己紹介から学校生活に必要な日本語、日常会話などを学びます。

指導時間は、1日の午前又は午後の3時間として、期間は、児童生徒の適応力を見て判断します（最長2週間）。

- ・ 初期指導終了後、学校への引継ぎを行います。
- ・ 学習指導は通学開始後、巡回型を活用しながらこれまでどおり学校で行います。
- ・ 保護者に対しても市内の日本語教室や相談窓口を紹介するなど、必要な情報提供をします。

4. 支援場所

総合教育プラザを中心に前橋プラザ元気21、図書館、高校生学習室などの市役所周辺の市有施設を活用します。（保護者による送迎を原則とします。）

5. 実施体制

専任の初期指導員及び日本語指導アシスタントを配置します。また指導の際は、必要に応じて前橋市国際交流協会から通訳・翻訳のための専門員を派遣します（多言語に対応）。

6. お問い合わせ

前橋市教育委員会事務局 学校教育課指導係 山崎・木暮（電話027-898-5862）

（参考）プログラム実施例（7日間）

	1日目	2日目	3～7日目
1	レクリエーション ・歌やゲーム（信頼関係づくり）	日本の学校生活① ・基本的なルール	日本語の基礎① ・挨拶や自己紹介
2	日本の文化風習① ・生活習慣、マナー	日本の学校生活② ・一日の流れや学校行事	日本語の基礎② ・日常会話 学校生活に必要な言語
3	日本の文化風習② ・遊び	日本の学校生活③ ・必要なもの（学習用具等）	日本語の基礎③ ・日常会話 学校生活に必要な言語

※年齢・習熟度により、内容が異なることが考えられます。